



ロジテック通信

福岡ロジテック株式会社
～発行担当～
永山祐資
鶴川健友

1.20 安全セミナーを開催しました

「だらう運転」を防止しましょう

安全講習の内容をおさらいしましょう

1月20日に上西先生をお招きして安全講習が行われました。今回のテーマは【思い込みによる事故を無くそう】でした。人は経験を積むことで、様々な出来事に対応できるようになります。運転も最初のころは毎日過度に緊張し、うまく運転ができませんが、経験を積むことで少しづつ自動車の減速と加速のタイミングをつかみ、運転そのものにも慣れていきます。

その一方で、経験を積むことで「ここは普段から大丈夫だから今日も大丈夫だらう」と思い込み、本来守るべき交通ルールを破ってしまう、あるいは危険な運転をしてしまうことがあります。今回のセミナーは改めて自分の運転を見直し、思い込みによる事故が発生しやすい場所と対策について再確認する機会となりました。



横断歩道上の歩行者を確認!

駐車場の出入り口

右折時は対向車線の自動車が途切れると「早くいかなければ」という思いからつい確認作業をおろそかにしがちです。そのため横断歩道上の歩行者の確認を怠り、交通事故が起りやすいです。右折時には、対向車はもちらんのこと、横断歩道に歩行者がいないかを十分に確認するようにしましょう。

「前の車はこのまま直進するだらう」と思い込み、車間距離を十分にとらないまま走行していく際に発生しやすい事故です。

車間距離を詰めすぎると、前の自動車が駐車場などに入ろうと減速した時に追突してしまう危険性が非常に高くなります。前の自動車がどのような行動をとつてもあわてずに対応できる車間距離を心掛けましょう。

運転する際には常に「相手は待ってくれないかもれない」「相手は譲らずにそのまま行ってしまうかもしれない」と常に意識しながら運転することが、交通事故を予防する上で大切です。

右折時の歩行者確認

一時停止しなくてはいけない場所にも関わらず停止をせず、そのまま進行したことで起きた交通事故が多いです。

「ここは普段から子供があまり通らないから、今日も通らないだらう」と思い込んで安全確認をしないまま走行することで、出会いがしらの交通事故が発生します。

一時停止を省略しない



●ドライバーさんたちのアンケート



- ・思い込みによる事故に注意して、安全運転に努めたいと思います。
- ・今回の講習で安全運転について再認識しました。
改めて安全運転に努めます。
- ・自分の常識で運転しないように努めます。
- ・思い込みに気を付け、余裕を持った運転を心掛けます。
- ・思い込みは自分の経験と知識が作用して相手との認識の違いが起こるため事故につながることが分かりました。思い込みは常に付きまとことなので十分注意して運転したいと思います。

・睡眠の重要性を改めて学びました。

・ショートカット右折をしないように気を付けます。

・焦りは思い込みの状況を作りやすいと思いました。
気を付けて気持ちの余裕をもって運転をしようと思います。

・ハリーアップ症候群についてよく学ぶことができました。
また、睡眠不足が思い込み運転を引き起こしやすいことも知りました。体温との関係も興味深かったです。

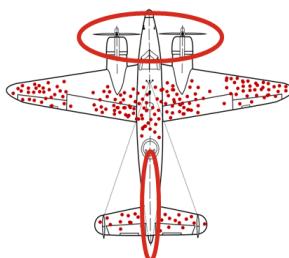
ご協力ありがとうございました。
今月も安全運転よろしくお願ひ致します。

生存者バイアス

補強すべきところはどこだ!?

第二次世界大戦中のこと。米軍は航空機の損害が多いことに頭を悩ませていました。そこで、撃墜される確率を下げるためにどの部分の装甲を厚くすべきか考えることにしました。担当者は無事に帰還した飛行機の被弾箇所を丹念にチェックして図表に表しました。

さて、実際に補強すべき箇所はどこなのでしょうか。



正解は以外にも尾翼とコクピット周辺です。その2か所に被弾した機体は生還することができなかったと考えられます。このことは生還した機体(目に見えるデータ)ばかりに目を向けて、表出していないデータについて考える機会を無視してしまう危険性を我々に教えてくれます。危ない危ない。

福岡県は新年度の一般会計予算案を発表し、その中で交通・物流業界の人手不足対策などに対しても約7億5千万円の予算を計上したことが分かりました。トラック運送業者に対してはトラックドライバーの負担軽減、中でも拘束時間の削減への取り組みを推進するとのこと。

バス業界でも、西鉄のバス路線のひとつ「江見線」が廃止されることがニュースとなりましたが、その大きな原因は深刻な人手不足ということがあります。バスやタクシー業界では女性や外国人を運転手として雇用できる環境を整備する方向で調整が進んでいる様です。とはいえ、トラック業界にあっても人手不足は対岸の火事ではありません。早急な人材確保が業界団体の中でも叫ばれています。何はどうあれ、交通・物流業界にあっては今年も厳しい年となりそうです。

福岡県、交通・物流業の人手不足対策へ
予算案約7億5000万円

どうなる2024年問題

茨城発！ 孤独すぎるグルメ!! ⑨

内野所長からの
お便りです！

【くるみ稻荷ずし ニツ木】さんの笠間いなり寿司

1月分の記事を書いたものの編集長に「新年で他の記事がいっぱいだからお前のは来月なっ！」と言われてしまいました。。。毎月ちゃんと書いてるんですよっとアピールしたところで、改めて明けましておめでとうございます。今年も茨城の美味しいものをいっぱい食べていきます。どうも内野です。

さて今回紹介するのは笠間いなり寿司です。笠間といえば笠間稻荷神社、稻荷神社といえばキツネ、キツネといえば油揚げ、油揚げといえばいなり寿司！

日本三大稻荷の一つといわれる笠間稻荷神社は閑屋所長が毎月欠かさず参拝に訪れている関東営業所の守り神ともいえる神社。稻荷神社にちなんだ「いなり寿司」は、古くから市民や参詣客に親しまれてきました。笠間いなり寿司の特徴は「そば」「くるみ」「舞茸」など様々な素材を使った“変り種いなり寿司”という点です。数あるお店から今回紹介するのは飛田さんおすすめの「くるみ稻荷ずし ニツ木」さんのいなり寿司です。



くるみ稻荷ずし ニツ木
〒309-1611 茨城県笠間市笠間1343



その名の通りクルミの入ったいなり寿司で揚げは甘めの濃い汁をたっぷり吸って、とてもジューシーです。そして中のクルミとゴマ入りご飯が絶妙にマッチしており、くるみの食感と風味が良くとても美味しいです。一つひとつが小振りで食べやすくあっていう間にペロリです。甘辛お揚げとくるみが絶妙の味わいの逸品でした。



休憩中はどう過ごす？

ドライバーの皆さん毎日の運転お疲れ様です。皆さんは休憩中何をすることが多いですか？

貴重な休憩時間、せっかくなら効率よく時間を使ってリフレッシュしたいはず。今回は運送業界紙で他社のドライバーさん約100人が答えたアンケート記事があったので紹介します。

1位 スマホゲーム(58票)



2位 ネットサーフィン(32票)

3位 社員とコミュニケーション(10票)

科学的には軽めの運動やコミュニケーションがいいそうで、運動や会話は脳を活性化させるため、気分転換にはもってこいだと思います。貴重な休憩時間は快適な時間を過ごしてリフレッシュしましょう。

エコノミークラス症候群に注意

最近、大雪や事故で車が立往生したというニュースをよく聞きます。そのような時は長時間座り続けていなければならず、エコノミークラス症候群になる場合があります。

本日はそれを防ぐのに効果的なストレッチをご紹介します。

運動1 足の指でグーを作る

運動2 足の指をひらく

運動3 足を上下につま先立ちする

運動4 つま先を引き上げる

運動5 ひざを両手で抱え、足の力を抜いて足首を回す

運動6 ふくらはぎを軽く揉む

運動の目安は、1時間に1回。水分の補給も忘れずに！

※WHOによると、4時間以上座ったまま動かないでいると、血栓ができる危険性が2倍になるという調査報告もある様です。

仲間のいいとこ広場で集まった声 【1月】

皆さんが協力的で助かりました。

いつも明るい富田さんに元気をもらっています。

佐々木さんにわからない事を質問すると優しく教えて下さいます。ありがとうございます。

入院する際にいろいろな方が家族のように助けてくれたうれしかった 佐々木の配車もね たのんぐよ。

曾我部さんは忙しそうにも関わらず周囲の出来事に敏感に反応してリアクションしているのがすごいです。周りにも意識むけてるのはなかなかできないです。

閑屋所長は雪などで道路状況が悪いときに各乗務員さんに的確に指示をしていて嬉しいです。

事務所もドライバーさんも休みの人が出た時、お互いのカバーが出来ていると思います

園中さんが、ローカルの入力を手伝ってもら事がとても助かってます。

園中さん寒い中玄関の掃除を手抜かずに毎日やっている。素晴らしいです。

飛田さんは毎日始業前から出社し、事務所内の清掃をしてくれる。おかげでいつも清潔が保たかれています。

今泉部長にトラブル対処法やその後の対応について教えて頂きました。

点呼で残ってたら松永さんから労いの言葉を掛け頂きました。

みなさんが協力的で助かりました。

ビジョン委員会では毎月のアンケートで「仲間のいいとこ広場」と題して社員のいい所を探す取り組みを行っています。1月のアンケートでも、これまでご紹介していきたいと思います。ご協力をお願い致します。

仲間のいいとこ広場

☆ 今月のお誕生日 ☆

2月2日

澤田さん

2月8日

栗野係長

今月は2名の方がお誕生日を迎えられます。澤田さん、栗野係長おめでとうございます！

寒さはまだまだ続き、周囲では風邪も流行っているとのこと。春が待ち遠しいですが、気候に負けず元気な体づくりを目指していきましょう。

